

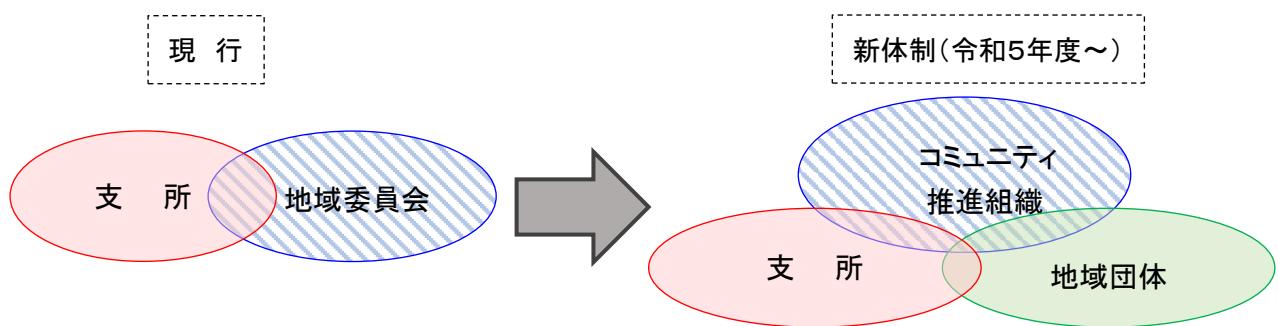
支所地域における今後の地域づくり体制について

令和3年2月
地域振興戦略部

1 新しい地域づくり体制について

(1)方針

- ・令和3, 4年度は地域委員会を継続。5年度からは地域委員会に代えて、コミュニティ推進組織を地域づくりの核組織とする。
- ・支所やNPO団体等の地域団体とも連携し、地域の課題解決や活性化に取り組む。



(2)今後の取り組み

地域の課題解決や活性化に取り組むための体制づくりを、地域委員会、コミュニティ協議会や連合町内会等で検討

2 令和3・4年度の地域委員会の役割

- ・上記(2)及び、市の行財政運営プラン等への意見
- ・地域ごとの課題に関する検討(任意)
- ・新設の「地域づくり団体への支援事業」に関する対象団体選定の協力 など

3 地域委員会の意見を踏まえて令和3年度から実施するもの

- ・課題やテーマに応じて、専門家や外部人材を招聘できる体制
- ・地域の小さな声を吸い上げる手法(SNS、目安箱や市政何でも相談会など)や、地域委員会、コミュニティ推進組織や連合町内会などの各種団体が情報共有できる仕組み(各支所が地域の実態に応じて対応)
- ・地域委員会やコミュニティ推進組織などからの意見や要望に対し、結果がフィードバックされる手順のルール化

《参考》

令和元～2年度に開催した「今後のまちづくりや広聴」に関する地域委員会

【令和元年度】

○正副委員長会議(8月)

- ・今後の地域づくりの仕組みについて検討を始めることを説明。

○地域委員会(10月～11月)

- ・今後のまちづくりの提案や広聴のあり方の検討について(1回目)
各地域の現状や地域委員会の成果、広聴やまちづくりの仕組みについて意見交換。

○地域委員会(2月)

- ・今後のまちづくりの提案や広聴のあり方の検討について(2回目)
10地域で出た意見をまとめ、今後の検討のポイントや方向性について意見交換。

【令和2年度】

○地域委員会(6月)

- ・地域委員が担っている機能の移行イメージについて
上記地域委員会での意見を踏まえ、市の体制イメージについて意見交換。

○正副委員長会議(7月)

- ・各地域の広聴やまちづくりの体制イメージについて情報共有。

○分科会(8月)

- ・長岡市のコミュニティについて
コミュニティ推進組織が担う機能について勉強会を実施。

○地域委員会(10月)

- ・目指すべき地域組織(案)について
各地域ごとに目指す「地域の核となる組織」について提案・意見交換。

- ・各地域の提案をもとに方針(案)を検討（11、12月）
- ・方針(案)について正副委員長と意見交換(R3、1月)
- ・方針(案)について議会へ説明(R3、2月)

○地域委員会(2月)

- ・支所地域における今後の地域づくり体制について